

**名古屋大学グローバル・マルチキャンパス推進機構
教員の募集について**

名古屋大学グローバル・マルチキャンパス（GMC）推進機構では、名古屋大学の国際戦略の策定、本学の国際化に資する施策の企画・立案、戦略に則った活動を主導的に牽引いただける教員を下記のように公募します。

記

1. 機関・所属（所在地）：

名古屋大学グローバル・マルチキャンパス（GMC）推進機構 グローバル・マルチキャンパス統括部門国際戦略室（名古屋市千種区不老町）

2. 職名・人員：

特任講師又は特任助教 1名

3. 業務内容：

国際戦略室は、大学全体が国際展開を円滑に推進できるよう、調査から企画・立案までの機能を担い、ステークホルダーと調整しながら実施しています。当室において学内外の関係者と連携して企画・実施する。

【雇入れ時】

- (1) 国際戦略の策定・評価・見直し
- (2) 全学の国際活動の進捗把握：関連部署・部局との連携
- (3) IR戦略室と連携した国際戦略に係る情報収集及び調査分析
- (4) データに基づく国際活動を可能にするシステム構築及びその活用
- (5) 他ユニットと連携しながら、大学間学術交流協定に関する意思決定のために必要なデータの収集・分析
- (6) 国際関係財源・資源の獲得計画・調整・申請
- (7) 国際広報室と連携した国際活動を推進するためのプラットフォーム整備及び運用
- (8) その他、GMC推進機構の運営に関わる業務

（変更の範囲）

東海国立大学機構が指定する業務

【勤務地】

（雇入れ直後）名古屋大学東山キャンパス

（変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所

4. 応募資格：

以下の(1)～(5)の要件をすべて満たす者

- (1) 修士以上の学位あるいはそれに相当する能力・経験等を有する者
- (2) 国際機関、行政機関、産業界等で十分な実務経験等を有し、広い視野を持つ者

- (3) 本学の国際展開に対する理解、遂行能力、熱意、責任感があり、協調性、リーダーシップをもって業務を遂行できる者
- (4) 語学力については次のいずれかに該当する者
 - ・ 日本語を母語とする場合、業務遂行に支障のない英語力を有すること
 - ・ 日本語を母語としない場合、業務遂行に支障のない英語力及び日本語能力試験1級程度以上の日本語能力を有すること

5. 採用予定日：

2027年4月1日

6. 任期：

2年(2029年3月31日まで)

7. 勤務条件：

- ・ 勤務形態：常勤（任期あり）
- ・ 給与：年俸制（東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用職員給与規程による）
- ・ 休日：土・日曜日、拠点カレンダーによる祝日・休日
- ・ 休暇：年次有給休暇、特別休暇等
- ・ 保険等：文部科学省共済組合（健康保険）、厚生年金保険等
- ・ 採用後の執務スペースは個室ではなくオープンスペースとなる

8. 応募書類：

- (1) 応募する旨を明記した書類（応募者の連絡先、電話番号、電子メールアドレスなどを含む）
- (2) 履歴書（様式指定、写真貼付、学歴は高等学校卒業以降を記載）
- (3) 国際連携・マネジメント・教育・研究業務に関する業績リスト（募集内容に関連する活動実績等）及び代表的な業績に関するPDF資料
- (4) これまでの活動実績とGMC推進機構の職務に関する抱負（A4で2枚程度）
- (5) 所見を求めることができる方（2名）の氏名、所属、連絡先（電話番号・E-mailアドレス）
- (6) 様式1「類型該当性の自己申告書およびフローチャート」(※)

※2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員および学生への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これにより、本学教職員への応募者全員を対象に「類型該当判断のフローチャート」を確認した上で、様式1「類型該当性の自己申告書とフローチャート（別紙）」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。

【指定様式ダウンロード（2）履歴書、（6）自己申告書様式（日本語または英語）】

<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/Lc5GNAToYWB5mQZ>

以上をPDFファイルで作成し、(1)～(4)の順に結合した単一のファイル及び(5)(6)のファイルそれぞれを「10. 応募書類送付先」を参照の上、下記の電子メールアドレスに添付ファイルで送ること。

各PDFのファイル名は、次のとおりをお願いします。

- (1) ～ (4) : 1 (氏名) 応募書類
- (5) : 2 (氏名) 照会先
- (6) : 3 (氏名) 類型該当性

9. 応募期限 :

2026年10月30日 (金) (日本時間) 必着 (厳守)

10. 応募書類送付先 :

- ・ 応募書類のファイルが合わせて10MB以内の場合 : 電子メールに添付して以下のアドレスにお送りください
書類の送付先アドレス (電子メール) : intl_jinji [at] t.mail.nagoya-u.ac.jp
※ [at] を@に置き換えてください
- ・ メールの「件名」は、「GMC推進機構教員応募 (氏名)」としてください。
- ・ 応募書類のファイルが10MBを超える場合 : 上記アドレスにご一報ください。折り返しアップロード用のURLをお知らせします。
- ・ 応募書類を受領後、確認のメールを返信します。5日経っても返信がない場合は、上記アドレスまでお問い合わせください。

11. 問合わせ先 :

名古屋大学教育推進部国際連携課

E-mail : intl_jinji [at] t.mail.nagoya-u.ac.jp

※ [at] を@に置き換えてください

12. 選考方法 :

第一次選考 書類選考

第二次選考 面接

原則日本国内在住の方は対面での面接を予定しており、面接のために旅費等が必要となった場合は、応募者の負担となります。

なお、海外在住の方はオンラインでの面接となります。

13. 備考 :

(1) 提出された応募書類は選考以外の目的には使用しません。

(2) 本学は業績 (研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む) の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用しています。

(3) 本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下のURL をご覧ください。

ジェンダー・ダイバーシティセンターWebサイト :

<https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/>

ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロッキング (Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言 : <https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.htm>

(4) 本学では、県外から本学への応募又は着任を検討している研究者・教員を対象に、地域情報並びに配偶者・パートナー等の就業及びキャリア形成に関する情報提供や相談

対応等を行う「パートナー帯同プログラム」を実施しています。

詳細は下記をご覧ください。

https://valueglow.jp/relocation/participant/portal.html?univ=nagoya_u

(5) 出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。